



〈表紙写真〉

【牛とともに生きる島】
(黒 島)



黒島は、石垣港から船で30分、周囲12.6km、面積10.02km²、人口221人、世帯数116世帯（H19.11末現在：住基台帳）の隆起珊瑚礁の平坦な島です。

この島は、畜産が盛んで集落内を除くほとんどの土地が牧場化され、畜産基地事業導入による草地開発が行われています。3,000頭余りの牛が飼育されており、町内唯一のセリ市場では隔月毎にセリが行われ、肉用子牛の安定出荷体制が整備されつつあります。

また、毎年2月に開催される『牛まつり』には、牛が当たる抽選会や牛料理の多彩なメニュー、さらに牧草ロール転がしや恒例の牛との綱引きなど様々なイベントで大勢の観客が訪れ賑わいを見せます。

Muribushi

群星
【むりぶし】

C O N T E N T S

01

年頭のご挨拶

内閣府沖縄総合事務局長 福井 武弘

02

総務部

「これからの沖縄政策」 「沖縄大学創立50周年記念プレシンポジウム」における岸田文雄内閣府特命担当大臣の特別基調講演

04

平成20年度
内閣府沖縄担当部局

予算概算決定

06

経済産業部

人材の育成・受入れ施策 ～アジア人材資金構想について～

08

仕事の窓① 財務部

第15回 法人企業景気予測調査

10

仕事の窓② 農林水産部

沖縄総合事務局配置の水産庁漁業取締船3隻体制が確立

11

仕事の窓③ 経済産業部

識名園伝統的工芸品ウィーク ～伝統的工芸品月間国民会議沖縄地区大会～

12

仕事の窓④ 経済産業部

音楽によるまちづくりの推進 ～ミュージックタウン「音」のページェントとの開催～

13

仕事の窓⑤ 運輸部

YOKOSO! JAPANトラベルマート2007秋

14

仕事の窓⑥ 開発建設部

那覇港大型旅客船バースの整備に着手

局の動き

16

財 務 部 「第2回国有財産の有効活用に関する地方有識者会議」を開催

農林水産部 「田んぼの生きものの調査2007」出前授業について

経済産業部 平成19年度 工業標準化功労者に対する沖縄総合事務局局長表彰

〃 部 情報化月間2007地方（沖縄）講演会

開発建設部 土木の日 那覇港湾施設めぐりを開催

運 輸 部 平成19年度 年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施

18

なかゆくい ＊シリーズ⑤ ～「二千円札」がんばっています!!～

20

内閣府だより 島のゆんたく会議について～大臣と地域住民との対話～

21

お知らせ

沖縄の 伝統的工芸品 #5 読谷山花織

よみたんざんはなおり

（登録商標）



産地組合：
読谷山花織事業協同組合
（昭和51年6月2日伝産指定）
伝統的工芸品とは

伝統的技術又は技法によって製造された工芸品で経済産業大臣が指定したものをいいます。沖縄には13品目が指定されています。

URL：
<http://ogb.go.jp/move/densan/okinawaindex.htm>



14～15世紀ごろの読谷山（読谷村の旧名）は、長浜という良港で南方諸国と積極的に貿易を行っていました。その頃に織物も伝えられ、やがて読谷で花織が独自に織れるようになりました。

織物の特徴は、藍染の紺地に赤白黄緑の色彩を浮かせて織る花織にあり、小さな点のまとまりで柄を表現しています。花織は、銭花、風車、扇花の3つを基本に30種類の模様があり、格子や緋を取り入れることで布に表情がでます。

素材原料は綿糸・絹糸で、染料は、おもにティカチ（車輪梅）、琉球藍、ヤマモモ等です。現在は化学染料も使われています。

女性から愛する男性に送られるウメイティサージ（想いの手巾）や、旅に出る家族や愛する人の安全を祈るウミナイティサージ（祈りの手巾）のように、大切な人へ思いを込めて織られることも多いです。



★本誌タイトルについて★

群星（むりぶし）とは、沖縄の方言で「昂星（すばる）」のことで「ぶりぶし」、「むるぶし」とも呼ばれています。